

令和5年度

群馬県公立高等学校

入学者選抜学力検査問題

数 学

(前期選抜)

注 意 事 項

- 1 「始めなさい。」の指示があるまで、問題用紙を開かないこと。
- 2 解答は、全て、解答用紙に記入すること。ただし、(解)とあるところは答えを求める過程を書くこと。
- 3 「やめなさい。」の指示があったら、直ちに筆記用具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置くこと。
- 4 問題は、1ページから3ページまであります。
- 5 解答用紙の、□の欄には何も書かないこと。

1 次の(1)~(7)の問い合わせに答えなさい。

(1) 次の①~⑥の計算をしなさい。

$$\textcircled{1} \quad -6 + 4$$

$$\textcircled{2} \quad 5 \times (-3)^2$$

$$\textcircled{3} \quad 2 \times (-2a)$$

$$\textcircled{4} \quad 3x + 4y - (x - y)$$

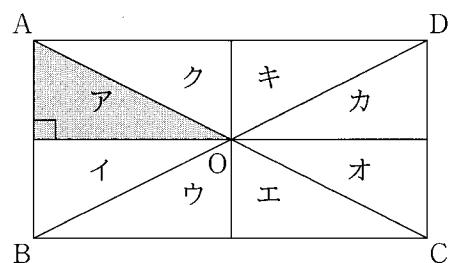
$$\textcircled{5} \quad (12a - 8b) \div 4$$

$$\textcircled{6} \quad \frac{9}{\sqrt{3}} + \sqrt{12}$$

(2) $(x - 1)(y + 3)$ を展開しなさい。

(3) $x^2 - 2x - 15$ を因数分解しなさい。

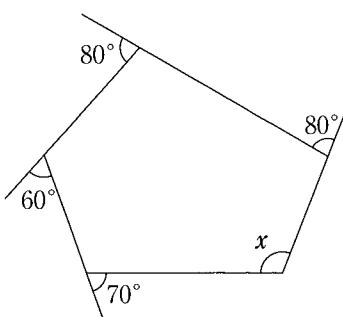
(4) 右の図のように、長方形ABCDを合同な直角三角形ア～クに分ける。直角三角形アを、点Oを中心にして、反時計回りに 180° 回転移動させたとき、ちょうど重なる直角三角形をイ～クから1つ選び、記号で答えなさい。



(5) y は x に反比例し、 $x = -4$ のとき $y = -3$ である。 y を x の式で表しなさい。

(6) 連立方程式 $\begin{cases} 3x + 2y = -1 \\ y = x - 3 \end{cases}$ を解きなさい。

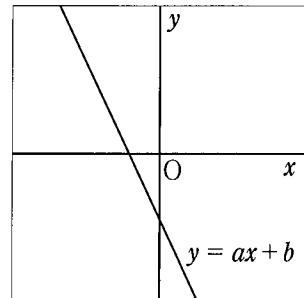
(7) 右の図で、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



2 次の(1)~(4)の問い合わせに答えなさい。

- (1) 右の図の直線 $y = ax + b$ における a と b について、正しく表しているものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

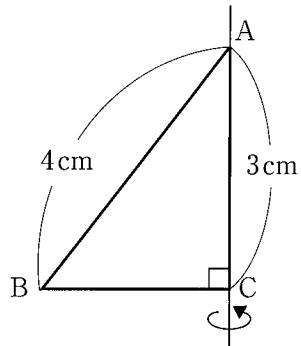
- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ア $a + b > 0, ab > 0$ | イ $a + b > 0, ab < 0$ |
| ウ $a + b < 0, ab > 0$ | エ $a + b < 0, ab < 0$ |



- (2) 右の図のような $\angle C = 90^\circ$ の直角三角形 ABCにおいて、

$AB = 4\text{cm}$, $AC = 3\text{cm}$ である。この直角三角形 ABC を、直線 AC を回転の軸として 1 回転させてできる立体の体積を求めなさい。

ただし、円周率は π とする。



- (3) 右の表は、A 中学校の生徒 80 人と B 中学校の生徒 100 人について通学時間を調べ、各階級の相対度数をまとめたものである。20 分以上 25 分未満の階級の生徒の人数は、どちらの中学校の方が何人多いか、答えなさい。

階級(分)	相対度数	
	A 中学校	B 中学校
以上 未満		
0 ~ 5	0.05	0.04
5 ~ 10	0.25	0.21
10 ~ 15	0.30	0.34
15 ~ 20	0.20	0.22
20 ~ 25	0.15	0.15
25 ~ 30	0.05	0.04
計	1.00	1.00

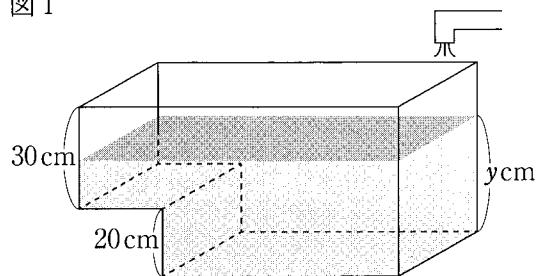
- (4) ある部活動で、タオルを 30 枚注文することにした。A 店と B 店でタオル 1 枚の定価は同じであったが、30 枚注文すると、A 店では全てのタオルが 1 枚当たり定価の 10% 引きになり、B 店では注文したタオルのうちの 1 枚分が無料になることが分かった。また、タオル 30 枚の合計金額は、A 店の方が 1200 円安かった。このとき、タオル 1 枚の定価を求めなさい。ただし、消費税は考えないものとする。

なお、解答用紙の（解）には、答えを求める過程を書くこと。

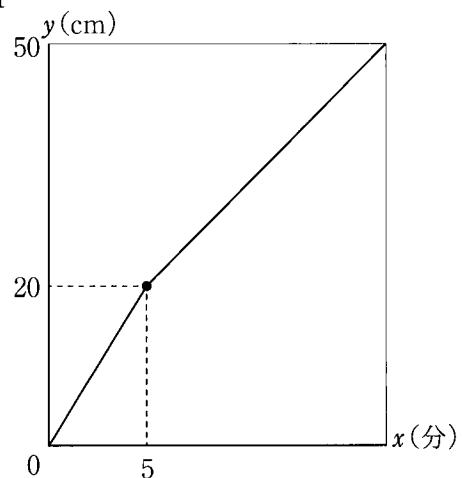
- 3** 右の図Iのような、直方体の底面から直方体を切り取った階段状の浴槽に、お湯を一定の水量で入れ続ける。図IIは、空の浴槽にお湯を入れ始めてから x 分後の水面の高さを $y\text{ cm}$ として、 x と y の関係をグラフに表したものである。次の(1), (2)の問に答えなさい。

- (1) お湯を入れ始めてから3分後の水面の高さを求めなさい。
- (2) 水面の高さが20cmになった後、水面の上がる速さは、20cmまでの $\frac{3}{4}$ 倍に変わった。このとき、水面の高さが44cmになるのは、お湯を入れ始めてから何分後か、求めなさい。

図I



図II



- 4** 右の図のように、線分ABを直径とする円Oの円周上に $BC = CA$, $\angle BCA = 90^\circ$ となる点Cをとり、辺BCを一辺とする正方形BDECを作る。また、線分ADと線分BCの交点をP, 線分ADと円Oの交点をQとしたとき、次の(1)～(3)の問に答えなさい。

- (1) $\angle AQC$ の大きさを求めなさい。
- (2) 三角形ABPと三角形CQPが相似であることを証明しなさい。
- (3) $BD = 2\text{cm}$ のとき、 CQ の長さを求めなさい。

